WebClassによる授業コンテンツ共有 第2回 eラーニング研究会

西田 孝洋 医歯薬学総合研究科 2007/5/31

今回の事例報告のポイント

eラーニング研究会では、コンテンツ共有を目指してます

- ➤ WebClassを利用したコンテンツ共有の方法
- ▶ 従来コンテンツの一括取り込み
- ▶ドリルテストの系統的な作成
- ▶ 第4回 WebClass講習会:アドバンス版
 - 第3回eラーニング研究会の前に開催予定 8月上旬位

オープンコースの紹介(西田提供)

- ▶ 科学英語自主学習コース
- ボキャブラリーテスト、練習問題、など
- ▶情報リテラシー自主演習コース(予定)
 - Office自習用教材、Tips集
 - ストリームオーサー教材、など
- ▶薬剤師国家試験自主学習コース
 - 過去の国試問題ドリルテスト、 計算問題の解説、など
- ●ドリルテスト
- 演習コンテンツ
- 講義ノート・プレゼン

講義ノート(解説)を共有してみる

▶情報処理入門 → eラーニング研究会



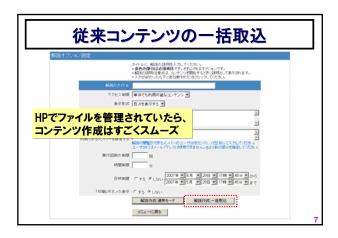
- ▶ その他の用途(コンテンツのインポート・エクスポート)
 - 自分の実験室から実際のコースへ:**他コースへコピー**
 - バックアップの目的

コンテンツ共有の方法

- ▶ Zipファイルでやり取り
 - エクスポート
 - → インポート
- ▶コース間でやり取り
- 他コースヘコピー
- ▶ リンクする
 他コースへリンク

会議室、解説、テストなど、 どのコンテンツも共有できる





従来コンテンツの一括取込手順

- ① PDFファイルを作成 ※PDF以外でも可能
- ② PDFファイルを章や項目ごとに分割



- ③ PDFファイルと資料ファイルを同じフォルダにおさめる
- ④ CSVリストを作成(同じフォルダ内): 次スライド参照
- ⑤ フォルダ全体をLZH圧縮
- ⑥ WebClass解説で一括取込 (前スライド参照)
- ▶ 注意点
 - ファイル名は半角英数字





